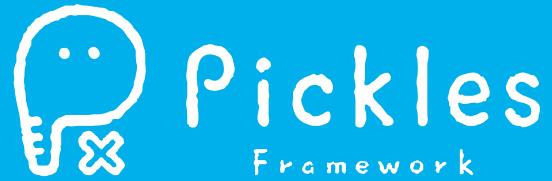


Pickles Framework

Introduction of “Pickles Framework”

2013.12.30a2 Tomoya Koyanagi



まずは、ソースコードをダウンロードします

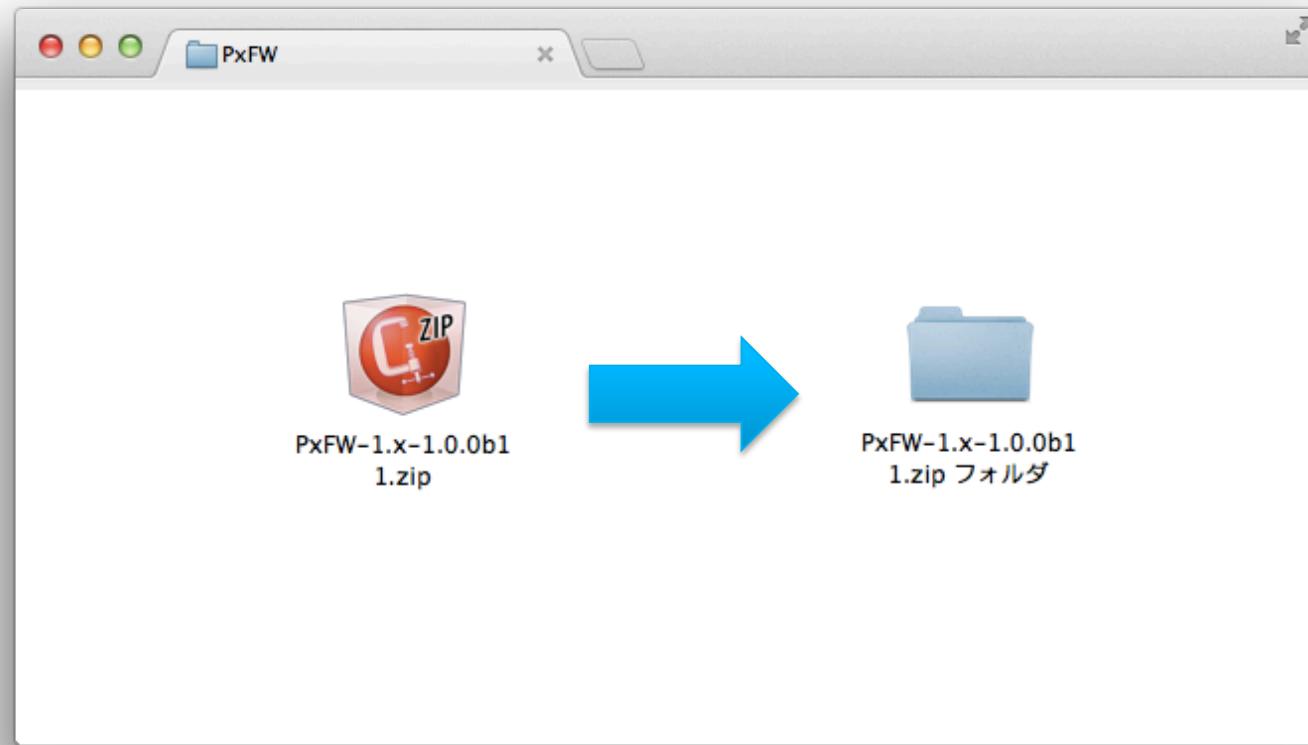
Pickles Framework の公式サイトでお待ちしています。

The screenshot shows a web browser window displaying the 'Download' page of the Pickles Framework. The URL in the address bar is <http://officialweb.pxfw.localhost/download/>. The page has a blue header with the Pickles Framework logo and navigation links: 'Pickles Frameworkとは?' (What is Pickles Framework?), 'ダウンロード' (Download), 'セットアップ手順' (Setup Guide), 'チュートリアル' (Tutorial), and 'マニュアル' (Manual). Below the header, there's a breadcrumb trail: 'トップページ > ダウンロード'. The main content area is titled 'ダウンロード' (Download) and contains text about the framework being an open-source project with source code available on GitHub. A sidebar on the right is titled 'ダウンロード' and includes links for '更新履歴' (Update History) and 'バージョン番号の見方' (How to see version numbers). At the bottom of the page is a link to the 'GitHub上のタグページ' (Tag page on GitHub) and a note about referring to the 'バージョン番号の見方ページ' (How to see version numbers page).

<http://pickles.ptx.jp/download/>

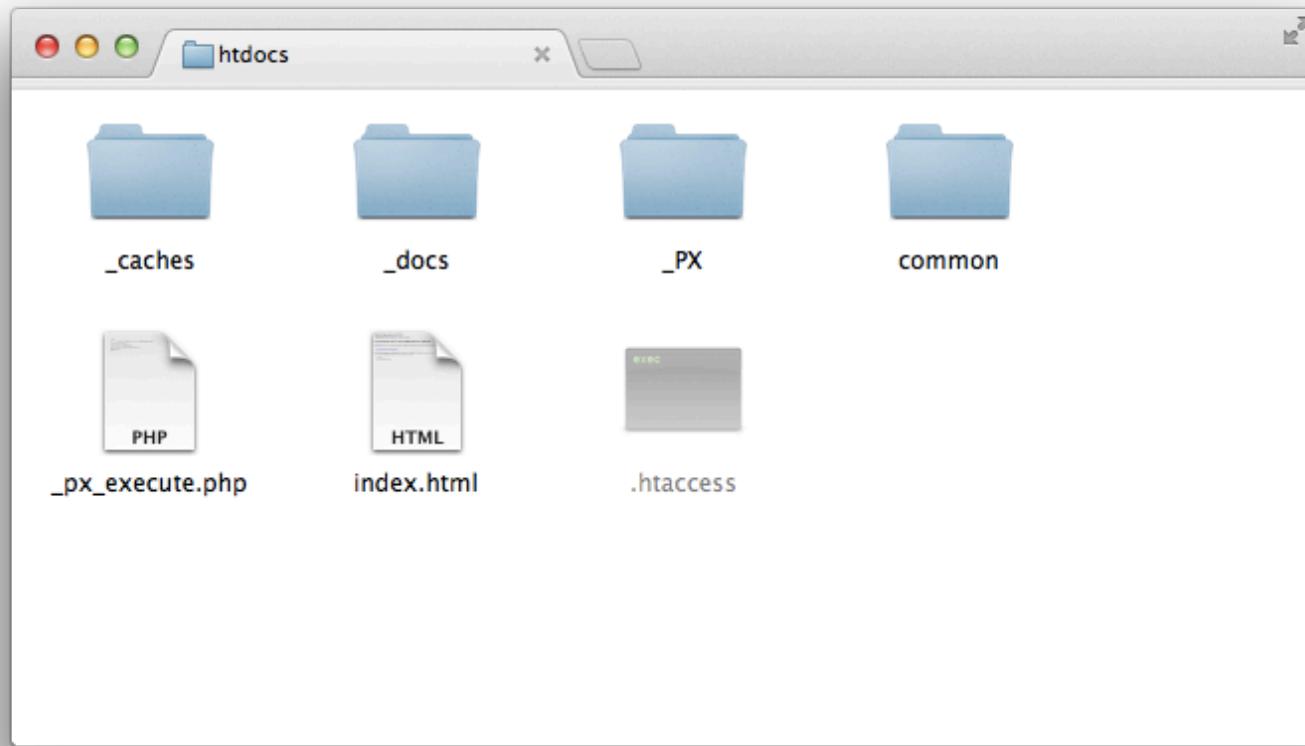
ダウンロードしたZIPファイルを解凍します

ただのZIPファイルです。お好きなアーカイブツールを使ってください。



ファイルをウェブサーバーにアップロードします。

PHP5が動作するサーバーなら、だいたい動きます。



これだけで、セットアップは完了です



※サーバーの種類や設定によって、パーミッションの設定が必要になる場合があります。

たった、これだけです。

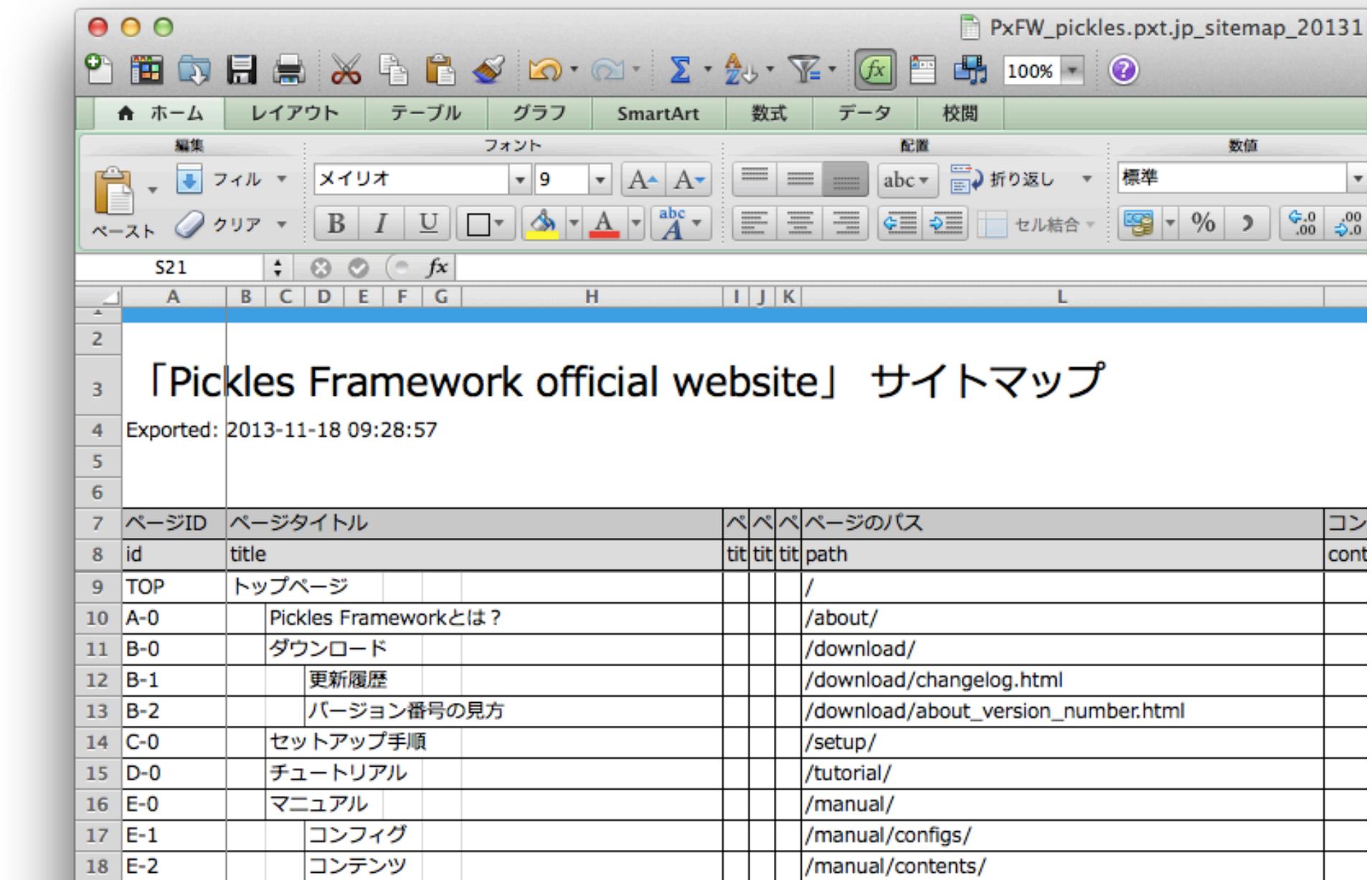
- ・ 特殊なコマンドを覚える必要はありません。
- ・ データベース・サーバーを用意する必要もありません。
- ・ XAMPP や MAMP を使って、あなたのパソコン上でも簡単に動かせます。

ウェブページを作ってみます

1. サイトマップを編集します
2. テーマを編集します
3. コンテンツを編集します

まずははじめに、サイトマップ（ファイルリスト）を作ります

エクセル形式で誰でも簡単に編集できます。



The screenshot shows a Microsoft Excel spreadsheet titled "PxFW_pickles.pxt.jp_sitemap_20131". The ribbon tabs include ホーム, レイアウト, テーブル, グラフ, SmartArt, 数式, データ, and 校閲. The formula bar shows "S21". The table below contains the site map data.

	ページID	ページタイトル	ページのパス	コン
	id	title	path	cont
9	TOP	トップページ	/	
10	A-0	Pickles Frameworkとは？	/about/	
11	B-0	ダウンロード	/download/	
12	B-1	更新履歴	/download/changelog.html	
13	B-2	バージョン番号の見方	/download/about_version_number.html	
14	C-0	セットアップ手順	/setup/	
15	D-0	チュートリアル	/tutorial/	
16	E-0	マニュアル	/manual/	
17	E-1	コンフィグ	/manual/configs/	
18	E-2	コンテンツ	/manual/contents/	

サイトマップ(ファイルリスト)をインポートします

つくったエクセルファイルを、専用の管理画面にドラッグしましょう。

The screenshot shows a web browser window for the Pickles Framework (version 1.0.0b10-nb) at the URL `officialweb.pxfw.localhost/?PX=plugins.sitemapExcel.import`. The page title is "Pickles Framework (version:1.0.0b10-nb)". A sub-header says "ckles Framework official website (pickles.pxt.jp)". The main content area has a heading "plugins.sitemapExcel" and "インポートする". It features a large yellow dashed rectangular area with the text "ここにエクセルファイルをドロップしてください。" (Drop your Excel file here). A blue arrow points from this area towards a file icon labeled "XLSX" which is part of a preview window showing a small grid of numbers (1 through 5) in columns A, B, and C. Below the preview is the file name "PxFW_pxfw_sitemap_20131230_1651.xlsx". On the left, there's a sidebar with sections "サイトマップ(xlsx形式)" and "サイトマップCSVの上書き". The "サイトマップCSVの上書き" section contains two radio buttons: one selected (radio button checked) and one unselected. The selected option is "サイトマップCSVを直接上書きする (現在のサイトマップCSVは失われます)". The unselected option is "直接上書きはせず、ダウンロードする。". At the bottom is a "インポートを実行する" (Execute Import) button. The footer contains a "standard:" link followed by a list of standard actions: config | sitemap_definition | sitemap | pageinfo | themes | edit | rdb | search | initialize | fillcontents | publish.

サイトマップの構造が、画面に反映されます

エクセルの内容の通りに、ナビゲーション構造が自動的に生成されます。
もちろん、リンクをクリックして遷移することも可能！

マニュアル | Pickles Framework

localhost:9999/manual/

Pickles Framework

マニュアル

Content file is not found.

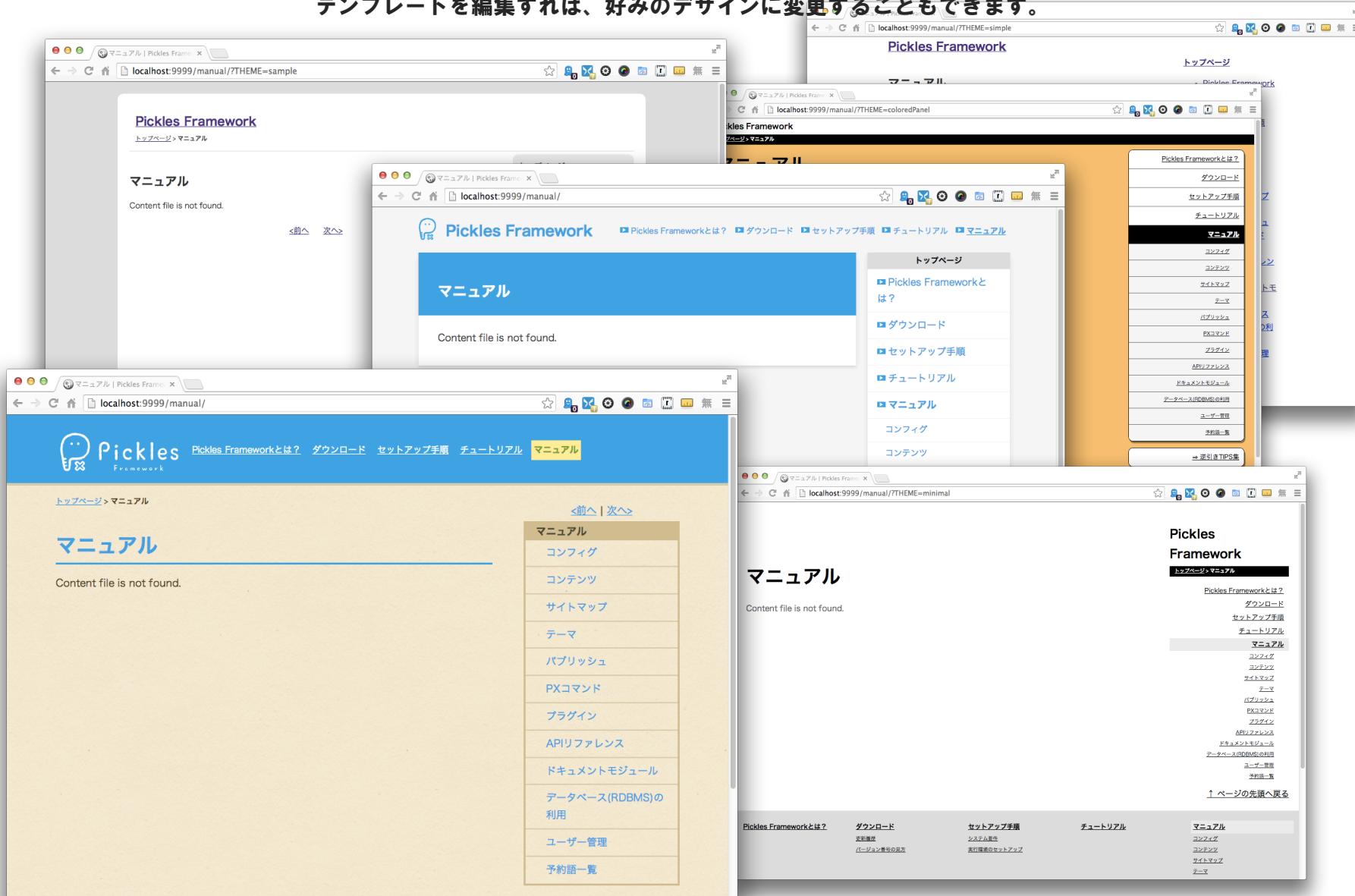
- Pickles Frameworkとは?
- ダウンロード
- セットアップ手順
- チュートリアル
- マニュアル

トップページ

- Pickles Frameworkとは?
- ダウンロード
- セットアップ手順
- チュートリアル
- マニュアル
- コンフィグ
- コンテンツ
- サイトマップ
- テーマ
- パブリッシュ
- PXコマンド

テーマを編集します

テーマを選んで、あなたに合ったデザインに変更しましょう。
テンプレートを編集すれば、好みのデザインに変更することもできます。



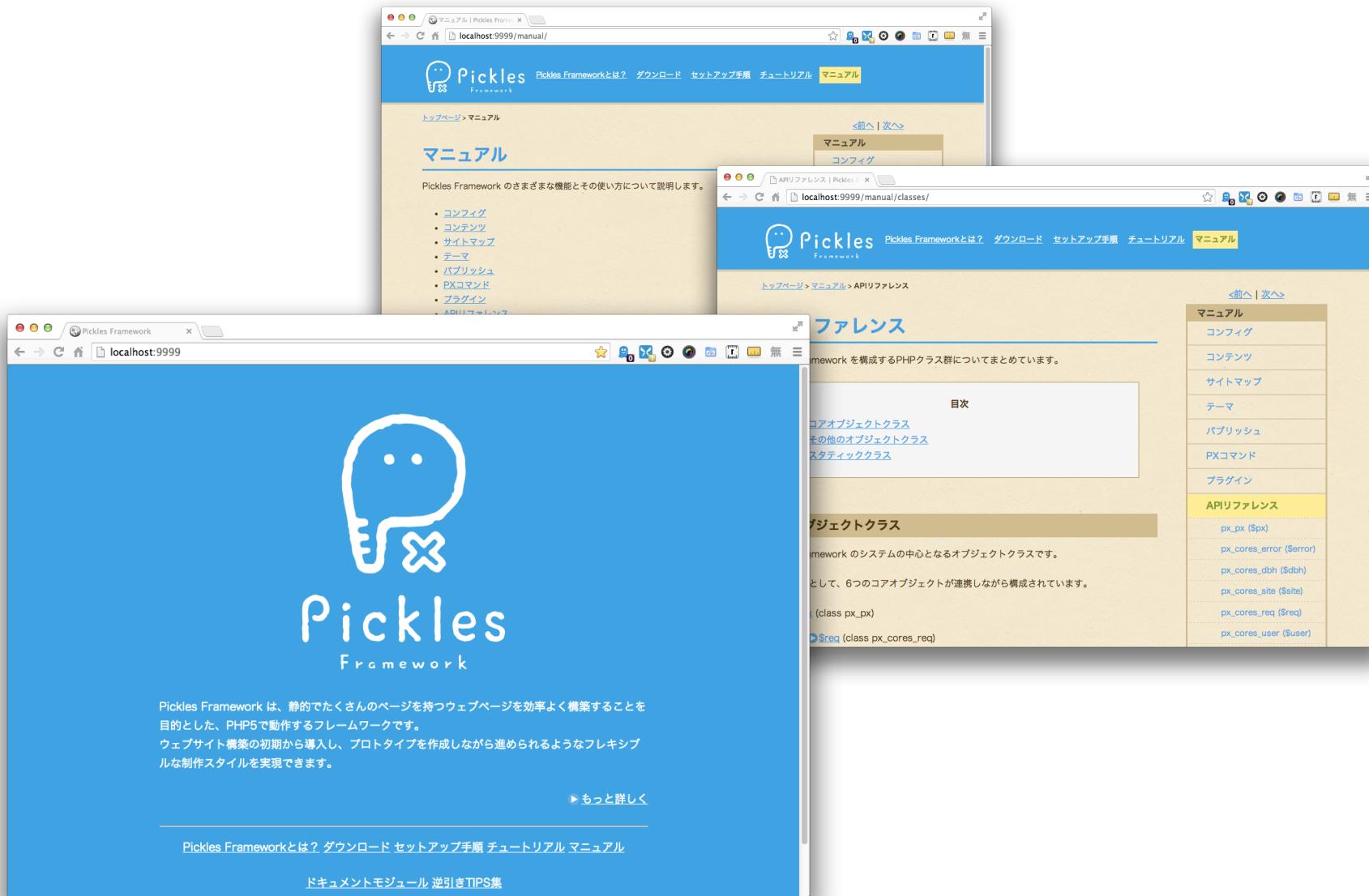
コンテンツを制作します

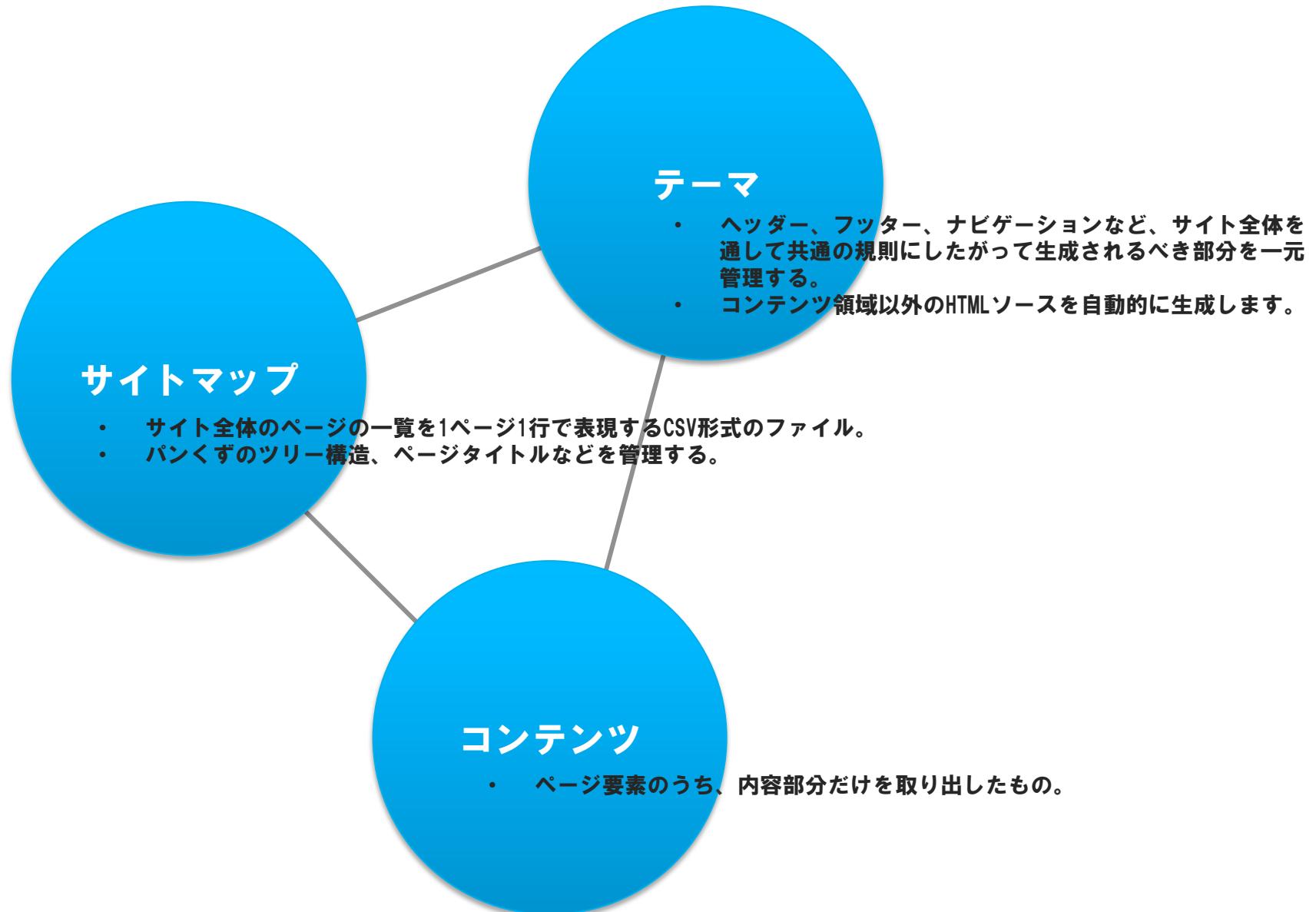
コンテンツは、ウェブページの内容の部分。普通のHTMLで編集します。
ただし、編集が必要なのは、コンテンツの部分だけ。ヘッダーやフッターを書く必要はありません。

```
index.html
UNREGISTERED
index.html
1 <p>
2   Pickles Framework は、静的でたくさんのページを持つウェブページを効率よく構築する
3   ことを目的とした、PHP5で動作するフレームワークです。<br />
4   ウェブサイト構築の初期から導入し、プロトタイプを作成しながら進められるようなフレ
5   キシブルな制作スタイルを実現できます。<br />
6 </p>
7 <ul class="nomark">
8   <li class="nomark-li right"><a href="/about/" class="icon">もっと詳しく</a></li>
9 </ul>
```

コンテンツを制作します

作ったコンテンツをサーバーにアップすれば、テーマの中に入れられてウェブページが完成です。同じように、ほかのページもどんどん作っていきましょう。





ウェブページをパブリッシュします

作成したままのウェブページは、そのまま公開することができますが、PHPの動的なままでは都合がよくない場合も多いでしょう。

スタティックなHTMLをパブリッシュすれば、どんなウェブサーバーでも公開することができるようになります。

パブリッシュ画面を開きます

操作は簡単。URLに ?PX=publish をつけると表示される管理画面から、ボタンをクリックするだけです。

The screenshot shows two browser windows side-by-side. The left window displays the 'publish' interface for the 'Pickles Framework (version:1.0.0b11-nb)'. It includes a sidebar with 'Pickles Framework (pxfw)' and a main area titled 'publish' with the sub-section 'プロジェクト『Pickles Framework』をパブリッシュします。'. A table lists settings: 'パブリッシュ対象のパス' set to '/about/' with a link to '変更する', and '適用するテーマ' set to 'default'. The right window shows the command-line output of the 'publish' command, which includes the framework version, process ID, date, and detailed paths for ignored files and cleaned directories.

パブリッシュ対象のパス	/about/ ⇒ 変更する
適用するテーマ	default

次のボタンをクリックしてパブリッシュを実行してください。

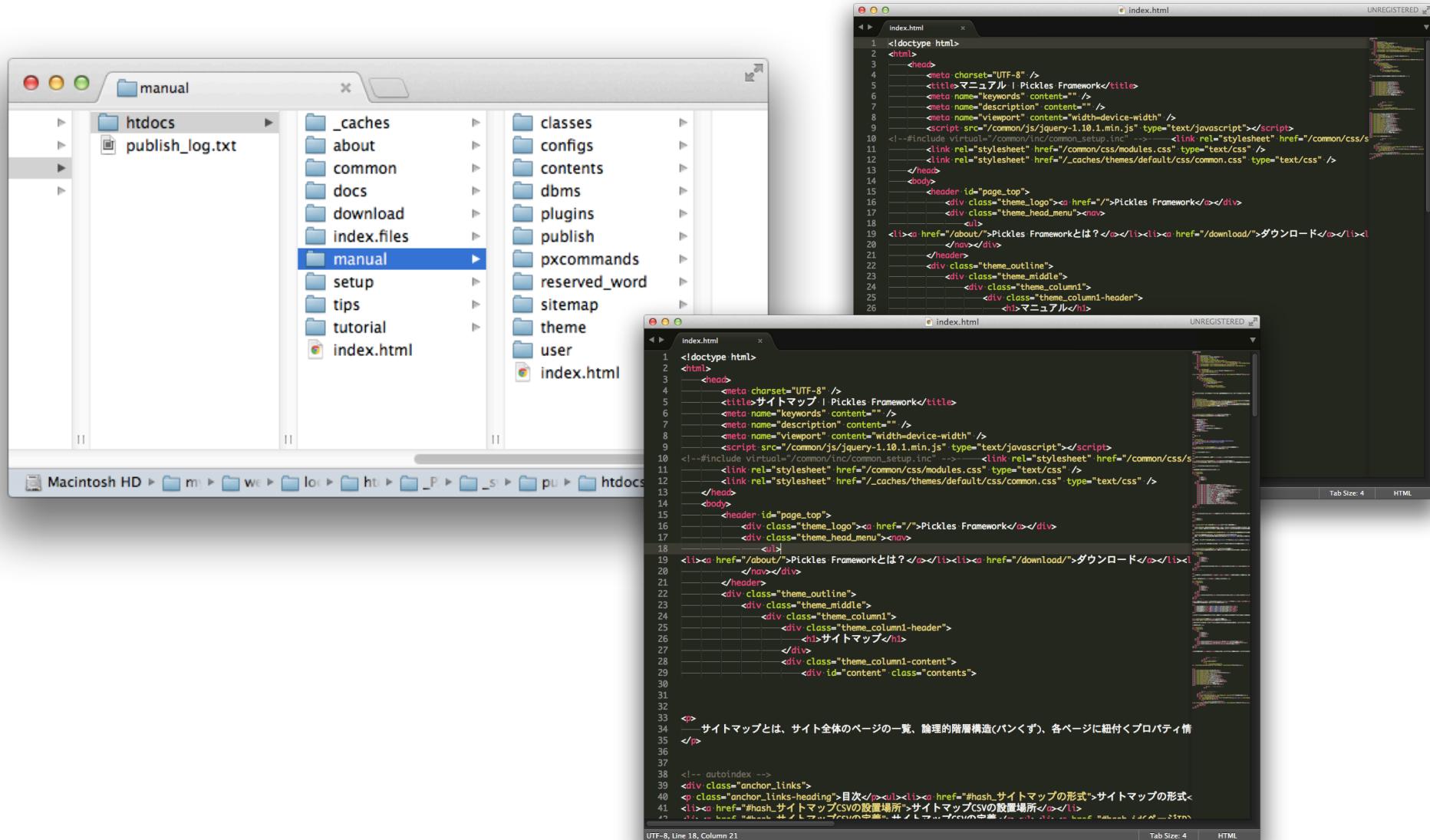
[パブリッシュを実行する](#)

コマンドラインから実行する

パブリッシュするまでのコマンドがここで実行できます。アカウント

スタティックなHTMLファイルが生成されます

テーマとコンテンツが合成され、完成されたHTMLを生成します。
これなら、特別な設定やPHPが動作する必要もなく、どんなウェブサーバーでも公開することができます。



これで完成です！

- あとは、このようにして生成されたHTMLを、公開サーバーに設置するだけ。

Pickles Framework とは何か？

ウェブ制作のプロのための、
ウェブ制作ツールです。

ただし、ウェブエンジニアのためだけの
ツールではありません。

**プロのウェブ制作の現場に携わる、
チームのためのツールです。**

ぜひ一度、試してみてください。

きっと、ウェブ制作がスムーズになります。
制作に携わるチームのみんなが、納得できるワークフローに変わります。

そうすることで、これまでのウェブ制作のお仕事を、
より創造的で、より充実した時間に変えることができると思います。

ありがとうございました！

～Pickles Framework のダウンロードについて～

- Pickles Framework は、オープンソースのフレームワークとして、Github上で有志により開発されています。
下記のサイトから自由にダウンロードして使用してください。
<https://github.com/tomk79/PxFW-1.x>
- より詳しい情報は、Pickles Framework の公式サイトをご覧ください。
<http://pickles.ptx.jp/>